

★明治大学理工学部主催★ 2017年度『Science and Technology in Japan』参加者募集

明治大学理工学部では、2016年度に初の試みとして、学部2年生以上を対象に日本での短期実習プログラムを開催し、2017年度も第2回目のプログラムを開催します。

訪問先となるのは日本の首都東京を中心とする The Greater Tokyo エリアです。The Greater Tokyo には世界最多の3700万人の人が住み（Wikipediaより）、日本の科学技術の中心であるのはもちろん、政治、経済、文化等全ての中心であり、日本でも最もエキサイティングな場所です。Gross Prefecture Product は1400billion US\$を越え、ここに本社を置く企業は1700以上（一部上場企業のみ）、労働力人口は747万人、まさに技術立国日本の中心であり、心臓であり、頭脳でもあります。

本プログラムでは、様々な理工学分野における日本の科学技術の特質について学びます。週末をはさんで足掛け10日間のコースでは、日本の社会や文化、初歩的な日本語の講座から始め、自動車、電気電子、化学等様々な分野にわたる日本の技術について講義と企業見学を行います。安全安心な長寿の国、東洋の代表的な技術大国の筆頭である日本の科学技術や社会、文化に触れてみませんか。

<目的>

本プログラムでは、日本の文化や産業を事前学習と現地実習（学生交流・企業訪問・意見交換）、さらに事後報告を通じて学び、その理解を深めます。日本は国際的に見ても多くの企業にとって重要な戦略拠点であり、このプログラムで得た知識と経験は、今後みなさんがグローバルな環境で活躍されるための基礎として大いに役立つことでしょう。本科目は、皆さんをこうした国際的に活躍できる人材として養成することを目指します。プログラムでは、日本文化と産業に深い関心を寄せる皆さんの参加を期待しています。ただし、日本滞在経験や日本に対する知識の全くないかたの参加も歓迎いたします。

<日程>

プログラムは、来日前の事前学習と、来日後の講義・企業等見学、並びに帰国後の事後学習により構成されています。

(1)事前学習
事前学習として Web や電子メールによる日本語・日本文化の初歩について学びます。
(2)2017年7月4日(火)から13日(木)までの内容
・本学生田キャンパスにて、日本語、日本文化、日本留学の講義を受講（2コマ、150分） ・本学生田キャンパスにて、電気電子、機械、化学、情報の分野に渡る講義を受講（4日間、4コマ、360分） ・現地実習 現地実習として複数の日本企業を訪問し、製造および研究開発の現場を見学、意見交換等を実施（4日間、4コマ、480分） ・プログラム総括のグループワーク（60分）、報告会（60分）、学力調査試験（60分）を実施
(3)事後学習
・帰国後一か月程度の間にはファイナルレポートをまとめていただき、メール等で提出してください。

<募集概要>

1. 応募要領
所属大学を通じて推薦された学生の応募を受け付けます。応募方法の詳細は所属大学に問い合わせして下さい。
2. 申込期間・方法
申込期間：2017年4月1日～21日まで 申込方法：下記書類を所属大学を通じて Email にて提出 (1)申請書（所定書式） (2)最新の英文成績証明書 (3)顔写真（1MB まで） (4)パスポートコピー（顔写真のあるページ）（1MB まで）
3. 定員
定員は 10 名です。希望者多数の場合は希望者多数の場合は理工学部にて選抜を行います。
4. 使用言語
プログラムは英語により実施します。参加にあたっては講義を理解することのできる十分な英語能力が必要です。
5. 参加資格
次の全ての条件を満たしている必要があります。 ①プログラム開始・終了時点において、明治大学協定校の学生であること ②プログラム開始時点で明治大学協定校の学部2年生以上であること ③明治大学協定校から推薦された学生であること ④プログラムの全ての期間に参加可能であること ⑤プログラム参加にあたり十分な英語能力があると所属大学に認められていること ⑥心身共に健康で、外国に置いて長期に渡る生活をするうえで問題が無いこと。
6. 明治大学生田キャンパス所在地
明治大学生田キャンパス（神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1） キャンパス MAP： http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/ikuta/campus.html ※最寄駅は、小田急小田原線の「生田」駅で、徒歩 10 分程度です。生田駅は、新宿から急行で約 20 分の「向ヶ丘遊園」駅で下車し、各駅停車又は準急に乗り換えて 1 駅です。
7. 費用
プログラム参加費は 3 万円で、ここには講義受講料、授業で使用する資料代、保険料、歓迎夕食会、フェアウェルパーティ代が含まれています。歓迎夕食会及びフェアウェルパーティ以外の食費、宿泊費、往復航空券及び日本国内の交通費は、各自負担です。 なお、滞在中のおおよその費用は次のとおりです。 ・食費：約 2 万円～3 万円 ・交通費：約 2 万円

8. 宿泊

宿泊先は各自で手配してください。

<http://www.meiji.ac.jp/sst/international/stj.html#title1-6-1>

9. 費用の支払方法・支払期日

費用の支払いはクレジットカードによる支払のみ受け付けます。参加をキャンセルする場合、キャンセル時期により返還できる参加料金が異なりますので注意して下さい。キャンセル希望者は、下記の時期までに必ず Email により通知してください。なお、参加料金返還に伴う手数料・振込手数料等は全て参加者負担となります。返還料金の振込には、2、3 カ月要する場合があります。

【支払期日】

2017 年 5 月 31 日（水）

【キャンセルポリシー】

2017 年 6 月 1 日 参加料金 100%返還

2017 年 6 月 9 日 参加料金 50%返還

2017 年 6 月 16 日 参加料金 20%返還

2017 年 6 月 17 日以降 参加料金は返還しません。

10. 奨学金

本プログラムは、日本学生支援機構の奨学金に申請中です。採択されれば、選考のうえ JASSO が定める人数の学生に奨学金（8 万円）を支給することが可能です。奨学金を受給するためには、次の条件を全て満たす必要があります。（条件は 2016 年度の実績のため、2017 年度は変更になることがあります。）

①我が国と国交のある国の国籍を有する者。なお、台湾、パレスチナの学生も対象とします。

※登録時点で日本国籍を有する者は対象としません。

②学生交流に関する協定等に基づき、受入大学等が受入れを許可する者

③在籍大学等における学業成績が優秀で人物等に優れており、かつ、JASSO が指定する方法で算出した、支給対象者選考時の在籍大学等における前年度の成績評価係数が 3.00 満点で 2.30 以上であること。前年度の成績がない場合は、選考時の前学期分の成績から算出するものとします。

④経済的理由により、自費のみでの採択プログラムへの参加が困難な者

⑤採択プログラム終了後、在籍大学等に戻り学業を継続する者又は在籍大学等の学位を取得する者

⑥採択プログラム参加にあたり、他団体等（受入大学等及び在籍大学等を含む。）から採択プログラム参加のための奨学金を受ける場合、その奨学金（渡航費等及び返済が必要な貸与型奨学金や学資ローンは含まれない。）の支給月額合計金額が、本制度の支給金額である月額 8 万円を超えない者

※条件充足者が支給対象人数を超える場合、成績評価係数が高い者から順番に選出します。明治大学理工学部にて奨学金支給候補者を選出し、JASSO へ推薦します。JASSO による採択を以って、正式に奨学金受給者として決定します。なお、理工学部における選抜結果は、5 月初め頃に所属大学を通じてお知らせします。

11. 来日のためのビザについて

来日するためのビザ取得が必要な場合、各自手配をしてください。明治大学はビザ取得手続代行等の支援は行いません。

12. その他

本プログラム参加者にはプログラム修了時に修了証及び評価証を発行しますが、成績証明書は発行できませんのでご注意ください。7月初～中旬のThe Greater Tokyo Areaは特に気温、湿度が高い季節です。街路や飲み水等の衛生環境は大変よい日本ですが、体調管理には注意が必要です。

《明治大学理工学部ウェブサイト》

<http://www.meiji.ac.jp/sst/index.html> (日本語)

<http://www.meiji.ac.jp/cip/english/undergraduate/science/index.html> (英語)